

稲沢北小学校だより

ま ず な

令和4. 2. 15

第116号

TEL 0587-23-1555

ホームページ アドレス

<http://www.inazawa-aic.ed.jp/einns/>

Eメールアドレス

es-inazawan@inazawa-aic.ed.jp

タブレット端末を活用した授業改善

稲沢北小学校長 久野 彰



立春が過ぎ、柔らかな陽ざしや温もりのある風から春の訪れを感じられるようになってきました。令和3年度も残すところ、あと一月余りとなりました。この一年間、本校の教育活動をここまで無事に推進できましたのも、保護者、地域の皆様の温かいご支援・ご協力の賜と深く感謝しております。

令和3年度もコロナ禍の中での教育活動となりましたが、本年度は緊急事態宣言下でも休校することなく、感染予防対策を徹底し、実施方法を工夫しながら授業や学校行事を実施してきました。

しかしながら、ここに来てオミクロン株による爆発的な第6波の感染拡大により、3学期の学校行事は、学校公開日（授業参観）、学校保健委員会は中止に、子どもたちが楽しみにしている稲北フェスティバルは延期せざるをえない状況になってしまいました。今後予定している6年生を送る会や卒業式の実施方法にも頭を悩ませています。

さて、教育現場は今、令和の教育大改革と言われる大きな変革期にあります。本年度は、GIGAスクール元年と言われていています。児童には一人一台のタブレット端末が支給され、授業等で活用しています。昨年度から実施しているプログラミング教育、情報モラル教育等の充実とともに、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための授業改善のツールとして、タブレット端末を児童が使いこなすことができるように教職員も研修に取り組んでいます。1年生から6年生までの学年の児童も、自分のパスワードを入力してタブレットを立ち上げ、調べ学習をしたり、発表ノートに自分の考えを書き込み送信して意見を共有したりしています。自分の作品を写真にとったり、友だち同士で動きを動画撮影したりして分析することもあります。オンライン授業の実施に向けて、通信環境の整備も行っていきます。

このように、タブレット端末を活用することで、今までできなかった授業形態が可能となり、「主体的・対話的で深い学び」の実現に近づいています。今後も、一層活用方法を工夫していきたいと考えています。本校の伝統である「体験を通じた実感のある学び」を大切にしながら、時代の変化に対応しつつ、子どもたちの成長のために教育活動を進めていきたいと思っております。

最後になりましたが、今後も稲沢北小学校の子どもたちの成長のために、ご尽力いただきますことをお願い申し上げます。

1年生

昔からの遊びを楽しもう

1月、2月には、生活科の学習で、昔からの遊びを体験しています。お手玉やだるま落とし、おはじき、けん玉、福笑い、すごろく等、初めて体験する児童も多く、「お手玉が上手にできたよ」「思いっきり打つと飛んでいくから気を付けてね」等と声を掛け合って、一生懸命練習をしていました。天気の良い日には、運動場で、竹馬に挑戦しています。2人1組で、支え合いながら、「右、左、右・・・」とリズムを取りながら、練習しています。コツをつかむことが難しい遊びが多いのですが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域の方に教えていただく機会がなくなってしまいました。それでも、初めての昔遊びを楽しむように取り組む児童の姿が印象に残りました。



3年生

書き初め「正月」

4月から学習を始めた毛筆。新たな年が始まり、最初の書写の時間に書き初めを行いました。児童は書き初めが「書の上達を願って行う行事」であるということを知ると、強い関心を持ち、「早くやりたい」と心を躍らせていました。そして、いざ書き始めると児童は背筋をぴんと伸ばし、集中して自分の字と向き合うことができました。

書き初めが終わると児童はとても充実した表情をしており、今年も書の上達に向けて頑張ろうという思いをもつことができました。



5年生

調理実習で お味噌汁作り



1月13日(木)・14日(金)に、5年生がお味噌汁の調理実習を行いました。コロナウイルス感染症対策として、一人ずつ自分の好きな食材を使ってお味噌汁を作りました。作りながら、「分量や手順って難

しいんだな。お母さんってすごいな」とありがたみを実感している子も多くいました。

「おいしくできたよ」「あったまるな」と自分で作ったお味噌汁を味わいながら楽しむ様子が見られました。



2年生 雪遊び



1月の雪が積もった日に、みんな雪遊びをしました。

雪遊びができる

と知ると、子どもたちは大はしゃぎ。わくわくする気持ちを隠せない様子で運動場に行きました。外に出ると、雪合戦をする子、雪だるまを作る子、雪の上にジャンプする子等、思い思いに雪を楽しむ姿が見られました。この日は、2年生だけでなく、全学年の児童が雪を思いきり楽しみました。

キラキラ輝く子どもたちの姿が見られて、大人もわくわくした時間になりました。



持久走大会

12月9日(木)に持久走大会を開催しました。低学年は約1km、中学年は約1.6km、高学年は約2.1kmのコースを走りました。大会当日は天気に恵まれて暖かく、とても走りやすい大会日和でした。休み時間や体育の授業で練習してきた成果を発揮することができ、多くの児童が自己記録を更新することができました。保護者や地域の方々の温かい声援のおかげで、参加した児童は最後まで諦めずに走り切ることができました。児童それぞれが目標をもち、それに向かって努力を積み重ねました。苦しくても最後まで走り切った経験を通して、心も体も大きく成長することができました。

